

(仮称) 精華町まち・ひと・しごと創生総合戦略 策定における基本的な考え方

資料1

第5次総合計画との関係

本格的な人口減少時代への対応と同時に、精華町第5次総合計画における地方創生に資する重点施策等の積極的推進をはかるためのアクションプラン

策定の基本的視点①

豊かな自然と歴史に恵まれ、学研都市の中心に位置する精華町の地域資源を活用し、「まちの魅力」を高めることで、新たな「まちの価値」を創造する。

策定の基本的視点②

そして「住んでみたい、住んで良かったまち」、「訪れたい、訪れて良かったまち」と、愛着と誇りを感じられる「学研都市精華町」の都市ブランドを確立による地域創生の取り組みを進める。

国の総合戦略が定める政策分野

- ・「地方における安定した雇用を創出する」
- ・「地方への新しいひとの流れをつくる」
- ・「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」
- ・「時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する」

精華町総合戦略における政策の柱 シティプロモーション

5つのプログラム

- ①誘客拡大に向けた情報発信の強化
- ②地域に誇りを持つ教育の推進
- ③ふるさとの魅力づくり
- ④地元産品・観光のブランド力強化
- ⑤健康・スポーツによる地域活性化